

評価シート（年度評価）

名古屋市港防災センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局:防災危機管理局＞

指定管理者	丹青社・コニックス共同事業体		
主な業務内容	名古屋市港防災センターの管理運営		
評価対象期間	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	指定管理期間	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	・防災関係機関や地域のネットワークに参加し、広報やイベント実施などにおいて積極的に連携を行った。
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
	(7) 関係機関との連携	関係機関と連携を図れているか。	◎	
	(8) 研修指導	職員に対し研修を実施しているか。	○	
維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	・市内小学生全員にチラシを配布するなど積極的に広報をおこなった。 ・利用者へのアンケート調査では9割以上の方が防災意識が高まったと回答している。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 広報・P R の実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	◎	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	◎	
経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等	
利用者数においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり減少してしまったが、スタッフによる案内や展示内容の充実、定期的なイベント実施、また外部イベントへも参加するなど、多様な事業を展開し、積極的に施設の広報と利用促進を図った。特に、大学や研究機関等と連携した企画展やイベントの実施、伊勢湾台風から60年という機会を捉え、マンガとコラボレーションした魅力的な展示を行うなど、積極的に外部機関と連携し、新しい視点を取り入れて、幅広い客層の関心を引き込む工夫を行ったほか、ホームページ、広報誌等に加え、地下鉄構内へのポスター掲示や、学校を通じて子どもたち一人一人にチラシを配布するなど、積極的な広報を行った点が評価できる。	

施設の現状

名古屋市港防災センター

施設の現状	施設概要							
	防災に関する知識の普及・啓発及び市民の防災意識の高揚を図るとともに、大規模災害発生時における災害応急活動の拠点施設とするため設置された施設です。 具体的には『地震体験室』、『煙避難体験室』、『伊勢湾台風を知る・南海トラフ巨大地震発生！の3D映像コーナー』などの体験・展示施設を活用して、防災知識の普及・啓発を推進するとともに、食糧等の備蓄庫など、大規模災害発生時における災害対応活動の拠点施設としての機能も有しています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	46,377	16,065	62,442	13	15,045	47,384	62,442	—
	特記事項							
伊勢湾台風襲来から60年に際し、伊勢湾台風関係の展示を改修した。								
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	来館者数		人	60,513	62,502	67,597	59,099	
	出張講話の開催回数		回	39	25	46	40	
	講習室等の使用状況		回	54	31	28	33	
	特記事項							
	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、来館者が大幅に減じたことに加え、3月は臨時休館した。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載